

平成22年度事業計画

事業計画方針

平成21年12月、石谷家住宅が国の重要文化財に指定されました。平成9年に国登録有形文化財、そして12年で認められたことは、建物の魅力と関係者各位の協力の賜です。この魅力を更に活かした事業を工夫しながら、誘客をすすめたいと思います。また、姫鳥線・鳥取自動車道の高速道路は佐用～大原と鳥取県内は3月末までに開通します。関西、山陽、四国からの観光客誘致に取り組まなくてはなりません。4月18日に行われる諏訪神社の柱祭りや、町内で行われる行事にも目を向け、地域住民と連携しながら観光振興を図ります。本年度も石谷家住宅、智頭宿、智頭町全般を全国に発信する。そして、地域の文化財を認識することで地域住民の文化的意識の向上と協力を図る。

1 理事会（予定）

H22.05. 平成22年度(財)因幡街道ふるさと振興財団第1回理事会

- ・平成21年度事業報告
- ・平成21年度一般会計収支決算報告
- ・平成21年度特別会計収支決算報告

H23.03. 平成22年度(財)因幡街道ふるさと振興財団第2回理事会

- ・22年度一般会計収支補正予算について
- ・22年度特別会計収支補正予算について
- ・23年度事業計画及び一般会計収支予算について
- ・23年度特別会計収支予算について

2 事業内容

(1) 文化美術品展示事業

ア 田中寒桜展

鳥取市河原町小畑に生まれ、約20年の教員生活のあと西日本の各地を遍歴。独特な哲学感を持ち、放浪の俳人・哲人・奇人などと呼ばれ、数多くの作品を詠んだ。智頭町内にも作品が多く残されており、改めて顕彰していく機会とする。

イ 木彫展

兵庫県養父市大屋町で平成6年から始まった全国公募の木彫作品展。木彫フォークアート(私たちの生活に身近で親しみやすいアート)で町おこしをおこなっている大屋町。收藏された作品は90点以上もあり、常設展示室を訪れる人も多い。見て楽しく、技術の高い作品を展示。

ウ Keiko・萬桂 作品展

鳥取県岩美町にアトリエを構え、全国各地で活躍中。「舞書」と命名されたパフォーマンスは「書」の楽しさを見るものに与えています。屏風や掛軸などの作品も展示。

(2) 文化施設交流事業

ア 「足羽俊夫写真展」－日南町美術館所蔵－

パリ在住で、日南町美術館の館長でもあり。油彩画、写真家と幅広く活躍。美術館に寄贈された写真のなかから画家の目で見えた日本の風景を紹介展示

イ 秋吉保久・山根和紙資料館展

秋吉保久さんは平成7年に現代の名工に選ばれる等、抄紙工として常に新しい壁紙の商品開発に取り組んでおられます。それ以外にも作家の紹介や提案を企画。勤務先には山根和紙資料館があり、人と紙との関わりを紹介、紙の造形を数多く収集しています。これら一部をお借りして展示。

(3) 観光振興事業・国際交流事業

ア 「石谷家のお雛様と遊び雛」

石谷家のお雛様と智頭の町並み。毎年の恒例行事として全国に発信。智頭町・石谷家住宅の知名度を高め観光客を増やしてゆく。

イ 古時計と昭和レトロの物達

懐かしい記憶や新しい感覚で、古い道具や機械を見るのも楽しいと思います。とくに日々接してきた時計には、それぞれの思い出があります。明治・大正・昭和の時計や昭和の電気製品などを展示。

ウ 智頭宿界隈の屋号表示

屋号の看板を、智頭宿の各家庭に協力をお願いして表示。年々増やして訪れる観光客に楽しみながら町並みを散策して頂く。

エ 智頭宿雪まつりと連携。

石谷家住宅「土間」をコンサート会場として提供。

(4) 文化財保護啓発事業

ア 智頭の枕田遺跡展

智頭の枕田遺跡から出土した縄文・弥生時代の遺跡を紹介展示。

(5) 石谷家住宅の管理運営

ア 文化財としての建物及び庭園の管理

庭園特別公開 5月・11月

鳥取県指定「石谷氏庭園」の魅力と庭園から眺める石谷家住宅を楽しむ。

イ 石谷家住宅の施設管理、防火訓練（年2回実施）

消火設備設置位置の確認と消火器具の点検、避難訓練。